

子ども宣言文

私たち、青森市こども委員会は、「人はそれぞれ個性をもち、誰もが大切な存在として同じところ、違うところを認め合うことが大事である」と考え、次のように宣言します。

私たちがすること

見返りを求めないほんのささいな行動、それが本当の思いやり。
ひと言声をかけるだけで、助けられることもある。
だから思いを伝えよう、「おはよう」「ありがとう」「またね」。

人の個性をけなしたり、ばかにしたりしている人をやめさせる。
見て見ぬふりをせず、困っている人、助けを求めている人がいたら、
自分から行動する。

たとえ意見が食い違うときでも、自分の意見を主張しながら相手の話もしっかり聴く。

大人にしてほしいこと

子どもも、意見や考えをたくさんもっている。
大人は、子どもの意見に最後まで耳を傾けてほしい。

悪いところはすぐ気づくけど、良いところを見つけるのは難しい。
私たちは、ほめられるとうれしい。ほめられるともっと頑張ろうと思う。
ちょっとしたことでも、「あなたには、こういう良いところがある。」と
言ってほしい。

平成23年3月

青森市こども委員会